

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	環境情報学特別演習Ⅱ（Environmental Information Engineering SeminarⅡ）		
ナンバリングコード	R30402	大分類／難易度 科目分野	環境情報学専攻／応用レベル
単位数	2	配当学年／開講期	2年／通年
必修・選択区分	必修		
	※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	M001205	クラス名	池畑研究室
担当教員名	池畑 義人		
履修上の注意、 履修条件	この科目は関連論文の精読を中心とした演習形式で実施します。		
教科書	なし		
参考文献及び指定図書	講義中に指定します		
関連科目	環境流体力学特論A, 環境流体力学特論B, 環境情報学特論A, 環境情報学特論B		

○基本情報		
授業の目的	この科目では地球環境や沿岸海洋工学の問題について、専門的な書籍や学術論文を精読することによって理解することを目的とします。これらの演習を通じて、地球環境や沿岸海洋工学に関連する領域の幅広い知識と高度な技術を身につけます。また実習を通じてそれらを応用して実践する能力を身につけることを目的とします。	
授業の概要	この科目では修士論文作成のための調査および結果のまとめを行います。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3)アクティブ・ラーニング	「PBL(課題解決型学習)」
地域志向科目	カテゴリーⅢ:地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目	該当者はいない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	授業に積極的に参加する 地域の活動に積極的に参加する		40点	
【知識・理解】	文献調査やヒアリングを通じて、実習対象地域のことを理解する		20点	
【技能・表現・コミュニケーション】	自分たちの立案した企画の内容を地域の人に理解してもらうように説明できる。			40点
【思考・判断・創造】				
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
提出物やプレゼンテーション、授業に取り組む姿勢から総合的に判断します 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。				

○その他

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名	環境情報学特別演習Ⅱ（Environmental Information Engineeri	授業コード	M001205
		担当教員	池畑 義人		
学修内容					
1. ガイダンス					
この科目の授業の進め方について解説します					
予習	シラバスの熟読				約2時間
復習	講義中に指定します				約2時間
2. データ処理法1					
水文統計や沿岸海洋工学に必要なデータ処理法について解説します					
予習	スプレッドシートのセットアップ				約2時間
復習	与えられたデータの処理				約2時間
3. データ処理法2					
水文統計や沿岸海洋工学に必要なデータ処理法について解説します					
予習	水工学が対象とする課題の調査				約2時間
復習	与えられたデータの処理				約2時間
4. データ処理法3					
水文統計や沿岸海洋工学に必要なデータ処理法について解説します					
予習	水工学が対象とする課題の調査				約2時間
復習	与えられたデータの処理				約2時間
5. データ処理法4					
水文統計や沿岸海洋工学に必要なデータ処理法について解説します					
予習	水工学が対象とする課題の調査				約2時間
復習	与えられたデータの処理				約2時間
6. データ処理法5					
水文統計や沿岸海洋工学に必要なデータ処理法について解説します					
予習	水工学が対象とする課題の調査				約2時間
復習	与えられたデータの処理				約2時間
7. 現地調査1					
環境情報学特別演習Iで立案した研究計画に基づき、現地調査を行います。また、衛星データの使用や数値シミュレーションなどの現地調査を伴わない研究の場合には、この時間に解析モデルの構築や画像データの処理を行います。					
予習	活動内容の調査、文献やインターネットを使った予備的調査				約2時間
復習	調査結果の整理				約2時間
8. 現地調査2					
環境情報学特別演習Iで立案した研究計画に基づき、現地調査を行います。また、衛星データの使用や数値シミュレーションなどの現地調査を伴わない研究の場合には、この時間に解析モデルの構築や画像データの処理を行います。					
予習	活動内容の調査、文献やインターネットを使った予備的調査				約2時間
復習	調査結果の整理				約2時間

○授業計画		科 目 名 担当教員	環境情報学特別演習Ⅱ（Environmental Information Engineer	授業コード	M001205
学修内容					
9. 現地調査3					
環境情報学特別演習Iで立案した研究計画に基づき、現地調査を行います。また、衛星データの使用や数値シミュレーションなどの現地調査を伴わない研究の場合には、この時間に解析モデルの構築や画像データの処理を行います。					
予習	活動内容の調査、文献やインターネットを使った予備的調査				約2時間
復習	調査結果の整理				約2時間
10. 現地調査4					
環境情報学特別演習Iで立案した研究計画に基づき、現地調査を行います。また、衛星データの使用や数値シミュレーションなどの現地調査を伴わない研究の場合には、この時間に解析モデルの構築や画像データの処理を行います。					
予習	活動内容の調査、文献やインターネットを使った予備的調査				約2時間
復習	調査結果の整理				約2時間
11. 現地調査4					
環境情報学特別演習Iで立案した研究計画に基づき、現地調査を行います。また、衛星データの使用や数値シミュレーションなどの現地調査を伴わない研究の場合には、この時間に解析モデルの構築や画像データの処理を行います。					
予習	活動内容の調査、文献やインターネットを使った予備的調査				約2時間
復習	調査結果の整理				約2時間
12. 現地調査5					
環境情報学特別演習Iで立案した研究計画に基づき、現地調査を行います。また、衛星データの使用や数値シミュレーションなどの現地調査を伴わない研究の場合には、この時間に解析モデルの構築や画像データの処理を行います。					
予習	活動内容の調査、文献やインターネットを使った予備的調査				約2時間
復習	調査結果の整理				約2時間
13. 現地調査6					
環境情報学特別演習Iで立案した研究計画に基づき、現地調査を行います。また、衛星データの使用や数値シミュレーションなどの現地調査を伴わない研究の場合には、この時間に解析モデルの構築や画像データの処理を行います。					
予習	活動内容の調査、文献やインターネットを使った予備的調査				約2時間
復習	調査結果の整理				約2時間
14. 現地調査7					
環境情報学特別演習Iで立案した研究計画に基づき、現地調査を行います。また、衛星データの使用や数値シミュレーションなどの現地調査を伴わない研究の場合には、この時間に解析モデルの構築や画像データの処理を行います。					
予習	活動内容の調査、文献やインターネットを使った予備的調査				約2時間
復習	調査結果の整理				約2時間
15. 現地調査8					
環境情報学特別演習Iで立案した研究計画に基づき、現地調査を行います。また、衛星データの使用や数値シミュレーションなどの現地調査を伴わない研究の場合には、この時間に解析モデルの構築や画像データの処理を行います。					
予習	活動内容の調査、文献やインターネットを使った予備的調査				約2時間
復習	調査結果の整理				約2時間
16. 現地調査9					
環境情報学特別演習Iで立案した研究計画に基づき、現地調査を行います。また、衛星データの使用や数値シミュレーションなどの現地調査を伴わない研究の場合には、この時間に解析モデルの構築や画像データの処理を行います。					
予習	活動内容の調査、文献やインターネットを使った予備的調査				約2時間
復習	調査結果の整理				約2時間

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科目名 担当教員	環境情報学特別演習Ⅱ（Environmental Information Engineering） 池畑 義人	授業コード	M001205
学修内容					
17. 調査結果の整理1					
現地調査，シミュレーション，画像解析などの結果をもとに，図書館の文献、インターネットで得られるデータを活用して課題解決のための定量的な分析をします。					
予習		文献やデータの検索			約2時間
復習		レポートの取りまとめ，発表資料作成			約2時間
18. 調査結果の整理2					
現地調査，シミュレーション，画像解析などの結果をもとに，図書館の文献、インターネットで得られるデータを活用して課題解決のための定量的な分析をします。					
予習		文献やデータの検索			約2時間
復習		レポートの取りまとめ，発表資料作成			約2時間
19. 調査結果の整理3					
現地調査，シミュレーション，画像解析などの結果をもとに，図書館の文献、インターネットで得られるデータを活用して課題解決のための定量的な分析をします。					
予習		文献やデータの検索			約2時間
復習		レポートの取りまとめ，発表資料作成			約2時間
20. 調査結果の整理4					
現地調査，シミュレーション，画像解析などの結果をもとに，図書館の文献、インターネットで得られるデータを活用して課題解決のための定量的な分析をします。					
予習		文献やデータの検索			約2時間
復習		レポートの取りまとめ，発表資料作成			約2時間
21. 調査結果の整理5					
現地調査，シミュレーション，画像解析などの結果をもとに，図書館の文献、インターネットで得られるデータを活用して課題解決のための定量的な分析をします。					
予習		文献やデータの検索			約2時間
復習		レポートの取りまとめ，発表資料作成			約2時間
22. 調査結果の整理6					
現地調査，シミュレーション，画像解析などの結果をもとに，図書館の文献、インターネットで得られるデータを活用して課題解決のための定量的な分析をします。					
予習		文献やデータの検索			約2時間
復習		レポートの取りまとめ，発表資料作成			約2時間
23. 調査結果の整理7					
現地調査，シミュレーション，画像解析などの結果をもとに，図書館の文献、インターネットで得られるデータを活用して課題解決のための定量的な分析をします。					
予習		文献やデータの検索			約2時間
復習		レポートの取りまとめ，発表資料作成			約2時間
24. 調査結果の整理8					
現地調査，シミュレーション，画像解析などの結果をもとに，図書館の文献、インターネットで得られるデータを活用して課題解決のための定量的な分析をします。					
予習		文献やデータの検索			約2時間
復習		レポートの取りまとめ，発表資料作成			約2時間

○授業計画		科 目 名	環境情報学特別演習Ⅱ（Environmental Information Engineering）	授業コード	M001205
		担当教員	池畑 義人		
学修内容					
25. 調査結果の整理9					
現地調査，シミュレーション，画像解析などの結果をもとに，図書館の文献、インターネットで得られるデータを活用して課題解決のための定量的な分析をします。					
予習		文献やデータの検索			約2時間
復習		レポートの取りまとめ，発表資料作成			約2時間
26. 調査結果の整理10					
現地調査，シミュレーション，画像解析などの結果をもとに，図書館の文献、インターネットで得られるデータを活用して課題解決のための定量的な分析をします。					
予習		文献やデータの検索			約2時間
復習		レポートの取りまとめ，発表資料作成			約2時間
27. プレゼンテーションの準備1					
修士論文発表かに向けてプレゼンテーションの準備をします。					
予習		調査結果の見直し			約2時間
復習		プレゼンテーションの組み立て立案			約2時間
28. プレゼンテーションの準備2					
修士論文発表かに向けてプレゼンテーションの準備をします。					
予習		調査結果の見直し			約2時間
復習		プレゼンテーションの組み立て立案			約2時間
29. プレゼンテーションの準備3					
修士論文発表かに向けてプレゼンテーションの準備をします。					
予習		調査結果の見直し			約2時間
復習		プレゼンテーションの組み立て立案			約2時間
30. 修士論文発表会					
これまでの成果を修士論文発表会で発表します。					
予習		プレゼンテーションの準備			約2時間
復習		指摘事項の整理			約2時間
31.					
予習					約2時間
復習					約2時間
32.					
予習					約2時間
復習					約2時間